The background features a dark blue gradient with faint, light blue circular patterns and numbers. The numbers, including 40, 150, 160, 170, 180, 190, 200, 210, 220, 230, 240, 250, and 260, are arranged in a circular fashion, suggesting a scale or a path. The overall aesthetic is technical and modern.

キャリアをいきる・いかす医師になる
～女性医師の自己肯定力を高めよう～

高知大学医学部附属病院 検査部
岡崎瑞穂

どこの誰かと言われる前にまず略歴から

学歴

X-20年;大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎卒業

X-14年;高知大学医学部卒業

第二内科(現在の内分泌代謝・腎臓内科)に入局

X-6年;医学博士取得

糖尿病専門医、内分泌代謝専門医取得

X-3年;高知大学附属病院 検査部に異動

現在に至る

家庭歴

X-20年;実家暮らしでのうのうと生きていた時代から一気に一人暮らしとなる

X-10年;結婚

X-6年;第一子出産

X-3年;第二子出産

現在に至る

経験したことから見えてきた問題点3つ

経験したことから見えてきた問題点 その1

この学歴、家庭歴の中で体験した事 その1

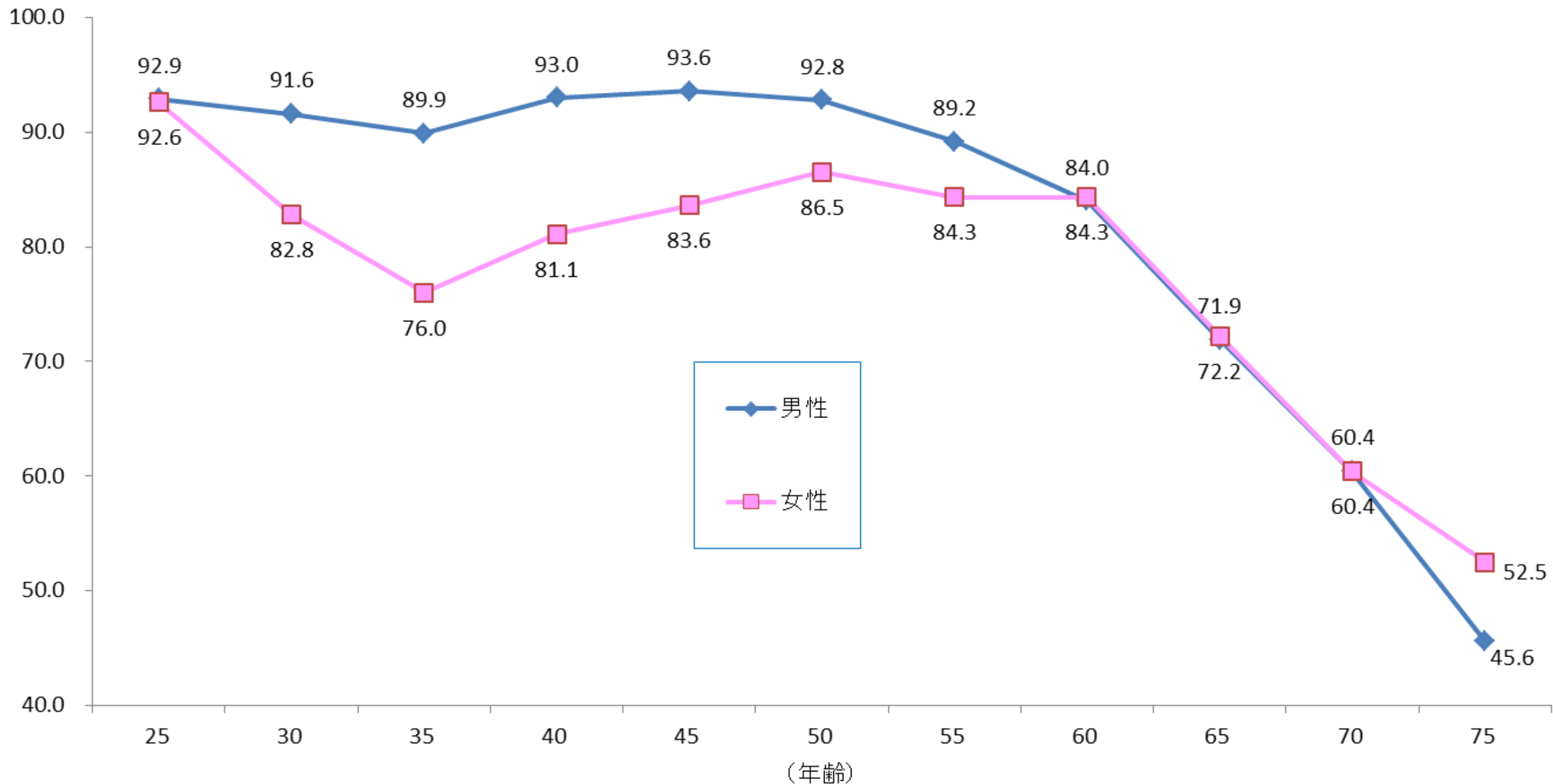
～身近な女性医師の離職率が案外高い～

- ・同級生・知り合いの女性医師が出産等を機に仕事をやめてしまう事が予想以上に多かった事
- ・この子はすごい大学を優秀な成績で卒業したからバリキャリアで働くんだらうな...と思っていた子の方が案外未練なくやめていく事
ご主人の海外転勤についていったりして、帰国後も復帰せず etc
- ・この人は医師として優秀だなと思っていた若手女医さんの方がさっくり医者をやめていったり、育児にしばらく専念したいな...と言ったりする事

女性医師の活躍率

平成18年度厚生労働科学研究「日本の医師需給の実証的調査研究」

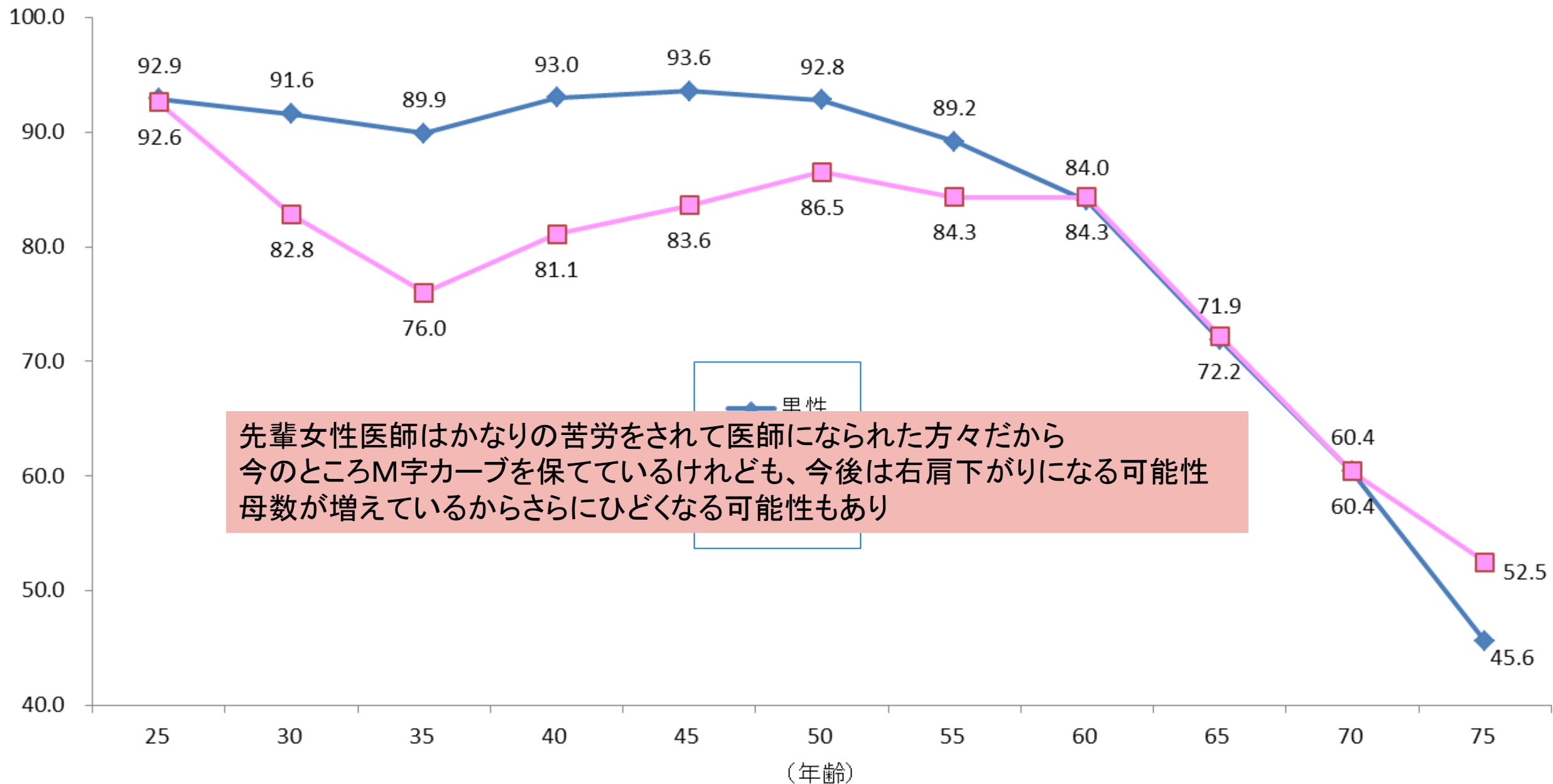
(%)



女性医師の活躍率

平成18年度厚生労働科学研究「日本の医師需給の実証的調査研究」

(%)



先輩女性医師はかなりの苦勞をされて医師になられた方々だから
今のところM字カーブを保っているけれども、今後は右肩下がりになる可能性
母数が増えているからさらにひどくなる可能性もあり

～身近な女性医師の離職率が案外高い～

私もふとした事でやめていたかもしれないが、続けていられる理由って何？

- ・仕事が好き
- ・患者さんと話すのが好き
- ・稼がなきゃ！！！！

でも常に仕事を続けていくことに対しての疑問符でいっぱいになる

- ・キャリアって何？
- ・私がここにいる意義ってあるの？
- ・大学病院に居ていいの？
- ・みんなに迷惑かけてない？

問題点 その1

積極的に仕事をやめるという選択肢をした人は良いとして
それ以外の復帰出来なかった人の心理状態はよくない

- ・長い間のブランクに不安になって復帰できない？
- ・私なんかにはこんな事・・・出来ない？
キャリアアップ、学位、専門医
- ・経済的に保障されているため働く必要性を感じない？
- ・いざとなれば非常勤でもいいやー？

経験したことから見えてきた問題点 その2

この学歴、家庭歴の中で体験した事 その2

～大人数のスケジュールを合わす困難さ～

- 当直してもいいですか？
- この日は仕事が遅くなってもいいですか？
- 講演会に行ってもいいですか？
- 歓送迎会・忘年会に行ってもいいですか？
- 学会に行ってもいいですか？ 学会には託児所がありますか？
- 子どもの送り迎えをお願いしてもいいですか？
- 学校の行事が突然入ってすべて白紙になる...

<職場で>

- 当直免除してもらっていいですか？
- 子どもが熱を出したので早く帰っていいですか？

問題点 その2

スケジュールを考えて計画を組む中で折れていく自分の
正の感情

- ・卑屈になってくる？
- ・自尊心が傷つけられたような錯覚

経験したことから見えてきた問題点 その3

この学歴、家庭歴の中で体験した事 その3

～弱音を吐ける存在の大切さ～

- 仕事が辛い時に弱音を吐く相手がいる有難さ
- キャリアはいつ、どうやって築けばいいの？と相談する相手
- 出産はいつするのがいいの？
- 今後介護問題だって大きくなって来るだろう...その時どうすれば？
- メンターの存在

糖尿病学会のホームページ

The screenshot shows the homepage of the Japanese Diabetes Society (JDS). At the top, there is a logo for the JDS and the text "一般社団法人 日本糖尿病学会" and "The Japan Diabetes Society English". Below this is a navigation menu with icons and labels for "学会について", "支部・分科会", "学会誌", "刊行物", "糖尿病教育関連・各種活動", "学術調査・研究", and "専門医". A breadcrumb trail indicates the current location: "Home > 糖尿病教育関連 > 女性糖尿病医サポートの取り組み > 女性糖尿病医サポートの取り組み". The main content area is titled "糖尿病教育関連・各種活動" and "Education". A sidebar on the left contains a section for "女性糖尿病医サポー" with a list of items: "「女性糖尿病医をpromote」", "専門医の申請・", "学術集会におけ", "指導的立場につ", and "女性糖尿病医の". Below this is a "menu" section with buttons for "委員会報告 ~提言~" and "日本糖尿病学会からのご案内". The main content area features a yellow header "キラリ☆女性医師！" and a list of articles with blue circular icons. The articles are dated "2014年10月号" and "2014年9月号". The text is somewhat blurry but includes names and titles. At the bottom of the article list, there is a link: "▶ 掲載記事の一覧はこちらから".

このページが苦手です

キラリ☆女性医師！



弱音を吐くどころか...ダメージを受け続ける日々

- ・先輩・後輩女性医師の体験談を読むたびにへこむ自分がある事に気づく
- ・医師に限らず素敵なワーママに関する記事などを読むたびに、自分のだめさ加減が際立っていく
- ・彼女達に比べて私は一体何をやっているんだろうという思いに駆られてしまう
- ・弱音をはけない苦しさ
- ・医者だからって全員が全員がむしゃらに前を向いて何かを乗り越えなければならないのか？

問題点 その3

弱音ってちゃんと吐けていますか？

- みんな、弱音ってどこで吐いてるの？ (男女関係なく)
- 自分ひとりで我慢しているの？
- 医者はみんな弱音を吐かないスーパーマンなの？



昔の女性はすごいので体験談は示唆に富んでいる。
私たちの社会を作ってきてくださった方々への、私たちを産んで育ててくださった方々への最大の敬意を表して拝聴すべきだと思います。
でもだからといって、「昔はこうだったから」といって現在でもなおその昔の慣例に従うべき話でもないはず。社会はいつだって変化していく。

なんにせよ「山(それが大きな物であるほどに)」を乗り越えて来た経験を持つ人は、その山道を何らかの理由(環境や人間関係。あるいは、本人が単に怠け者なだけかもしれない。なんにせよ、山の途中で挫折した人、弱音を吐く人に対して、あまりにも厳しい。本来ならば、山というのは人の数だけあるはずなのだが、山を登り切った(と判断した)苦労人に限って、すべての山が同じに見えてしまい、くじけそうな他人の人生に口を出してしまう。

ブログ 海外でもワーママ生活 より引用

<http://www.workingmomkaigai.com/stroller-controversy>



問題点

問題点 その1

積極的に仕事をやめるという選択肢をした人は良いとして
それ以外の復帰出来なかった人の心理状態はよくない

問題点 その2

スケジュールを考えて計画を組む中で折れていく自分の正の
感情

問題点 その3

弱音ってちゃんと吐けていますか？

問題点からの考察①

<女性が働くことを特別視されている？>

なぜ、女性ばかりが『輝くこと』を要求されるのか

普通に働きたいだけという人には窮屈に思える文言が並ぶ現状

働いている男性に【輝け！】とか【キラリ☆】とか言うだろうか？

女性が働くことについて未だ特別視される現状の窮屈さ
働き続けることに、過剰に意味づけをされることへの抵抗感

特に子どもを持って働き続けている女性達にとっては、「輝く」より「自然に」
「当たり前」「普通に」働きたい人が多いのでは？

もちろん何ををもって【普通】と考えるかは、人によって違う

多様性のある働き方で、それぞれが自然に輝ける道

どこの誰かと言われる前にまず略歴から

学歴

X-20年 ; 大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎卒業

X-14年 ; 高知大学医学部卒業

第二内科(現在の内分泌代謝・腎臓内科)に入局

途中、高知市の市中病院でも勤務

X-6年 ; 医学博士取得

糖尿病専門医、内分泌代謝専門医取得

X-3年 ; 大学病院検査部に異動

現在に至る

3つの問題点からの考察②

＜女性医師の特色＞ 医学部という特殊環境：入学時から進路が固定

- ・女性医師は入学時には良く出来るいい子？
- ・在学時にも真面目ないい子？
- ・卒業時にも真面目ないい子・真面目な研修医？

ところが卒業を境目に男女差を感じる事が多くなり始める
周りや同期とのキャリアの違い？ 留学？ 周りに頼られている姿が羨ましい？
それに比べて自分は...となる

医師になってから自己肯定力がものすごく低くなってくる（現在進行形）
就労して輝かしいキャリアを築いていくはずが、逆に右肩下がりに感じることも
そんなタイミングで育児休業に入ることもある

3つの問題点からの考察③

＜何が離職率を高めてしまうのか＞

- 医師という職業が特殊であるという見方
人の命に責任を持つから？ 多忙だから？
- 弱音を吐くことを許されない環境
- 周囲との温度差

自己肯定力が低いと温度差を余計に感じやす
ましてや人の好意でさえ悪意に感じることも
すらある

例) 先生のために会議時間を早くしたよ
講演会も出た方がいいよ

3つの問題点からの考察③

<何が離職率を高めてしまうのか>

- ・ 小さいうちは共働きだと子どもがかわいそう？

・ 小さいうちは共働きだと子どもがかわいそう？

3 歳以前の母親の就業参加が子どもの発達に与える影響

7歳児前の学力と子どもが9歳になった時の知能に弱い負の影響を与えているが、問題行動と関連は無し

所得が増加すると子どもの発達に正の影響がある(アメリカ) Harvey, 1999

日本においても3歳以前の母親の就労と子どもの問題行動や抑うつ傾向に関連がない

Sugawara, 2005

結婚あるいは出産で退職した人が再就職するかどうかの意志決定に影響する要因のロジスティック回帰分析

「子供が悩んだり嫌な目にあっても、すぐには気づいてやれないかもしれない」「子供が外から帰ってきたとき、母親が家にいないのはかわいそう」と思う人ほど再就業せず 富田, 1997

「仕事をもつ母親をみて育つことは、子供は自分の将来を考えるうえでプラス」だと思ふ人が再就業している

・小さいうちは共働きだと子どもがかわいそう？

母親の就業状態が最終学歴に与える影響 Tanaka, 2008 JGSSを用いた検討
正規労働者の母親を持つ娘は、自らが母親になった場合に正規労働者として働いている傾向がある

楽しそうに働いている母親の姿を見せることは子供にとってもいい影響
父母ともに楽しそうに働いていると、子どもが大きくなった時に選択肢を増やしてあげられる

自分もこうやって働いてみようかなとか、働くことへの肯定感とか

未来の社会を担う子どもを育てている自負を持って



<復職を支えてくださる周囲の方への配慮は必要不可欠>

当直、時間外業務について

これらを負担している人と、負担していない人との格差

それが職場内に軋轢を生んでいる

金銭の問題

当院の日当直料 11000円 保育料 2人預けると8120円(9時間30分+食費)

意識の問題

アルバイトの時給>常勤医の時給

常勤医の拡充を狙うならば、この問題の解決も必要

潜在的なパタハラ

「奥さん働かせて自分が休むの？」

「君だけが毎日早く帰って、和を乱している」

本日のパネルディスカッションのテーマ

＜キャリア継続のために出来ることは何か＞

そこでささやかながら私案

キャリアアップでなくキャリアをいきる、いかす

糖尿病診療は女性の力を最も活かしやすい分野

広い視野を持って診療にあたることができる

- ・自分の出産・育児や家庭内の事、就労経験を活かす
- ・自分が患者になった場合も
→診療のリアルワールド化
- ・どんどん山を登ってアップさせるキャリアというものでもなく、自分の学歴だけでなく家庭歴というキャリアを生きる、活かす
- ・復帰のハードルを上げているのは周囲だけでなく自分自身かも
- ・【普通】に働くくらいなら出来るかもと思って復帰してもらえれば

自己肯定力重視の提案

- 負の感情に陥っている間は何も生み出さない・進まない
- 女性医師の負のスパイラルを断つ！（脱！M字曲線）
- 他者からの評価を強く気にかける人にとって、アドラーの『ありのままの自分を受け入れ、他人の評価を気にしないこと』や『他者の期待に応えるために生きるのではなく、自然体で生きること』は響く
- いいね！を数多くもらいたいと思ってませんか？ 1つでもゼロでもいいのかも
- 患者さんからいいね！をもらえる人生

最後に高知出身のあの方からメッセージ

何の為に生まれて 何をして生きるのか
答えられないなんて そんなのは嫌だ！
今を生きることで 熱いところ燃える
だから君は行くんだ微笑んで。

そうだ！ 嬉しいんだ生きる喜び
たとえ胸の傷が痛んでも。

嗚呼アンパンマン優しい君は
行け！ 皆の夢守る為

何が君の幸せ 何をして喜ぶ
解らないまま終わる そんなのは嫌だ！

忘れないで夢を 零さないで涙
だから君は飛ぶんだ何処までも